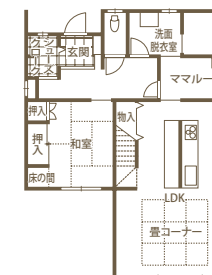


2nd Floor



1st Floor



Housing Data

家族構成 | 夫婦+子ども2人
 竣工 | 2017年4月
 構造 | 2×4工法
 延床面積 | 120.48㎡ (36.44坪)
 1F 78.25㎡ (23.67坪)
 2F 42.23㎡ (12.77坪)

【施工】
 デザインリゾート(株)

この家を建てた企業の情報は P.000~

3.和紙量のリビングは、家族がゴロンとくつろげる場所。ここで食事もししています。風格ある古木の梁に合わせたシャンデリアは、奥さまが選びました。4.林の緑に白壁が映える、自然の風景を生かしたデザインの外観。5.和室の火鉢は奥さまの友人からもらったもの。「和室は、いずれ外国の方を招待して泊まっていたいですね」。6.弟くんの部屋は、あの「ドラえもん」の押し入れのイメージ。ベッドとクローゼットも兼ねています。7.手洗いボウルの鮮やかな色は奥さまのこだわり。8.トイレも家の雰囲気合わせた和のイメージ。9.お兄ちゃんの部屋は秘密基地っぽく、奥に勉強机があります。

古民家好きの奥さま。新築するなら落ち着いた部屋でお客さまにくつろいでいただける「お家カフェ」をしたい、という希望がありました。そこでプランは最初から、キッチン周辺の動線を重視して、カフェを想定したものに。「本当の古民家にしたかったんだけど、それだと管理が大変でしょ」と奥さまは笑いますが、古木の梁やアンティーク風の照明などを取り入れ、しっとり落ち着いた和モダン空間ができました。今では休みの日に友人を招待してお家カフェをしたり、手芸などの教室をしている友人とのコラボで、和室やリビングを使って体験とお食事の会をしたりしています。2階はガラッとイメージが変わり、子どもが主役の空間。2人の息子さんの希望を生かした、それぞれ夢のある子ども部屋になっています。こちらも遊びに来た友だちから大人気。また周囲の緑の風景を取り込む設計も心身を癒してくれます。リビングの窓から見える風景が「ノルウェーの森みたいで好き」と話す奥さま。長期優良住宅認定で、家の性能も文句なし。LDKに置いたショーケースは、友人の手づくり品を販売するフリマコーナーにするなど、この家がさまざまな人をつなぐ交流の場になっています。

「お家カフェ」の客席を想定したキッチンカウンター。ペンダント照明は奥さまが選びました。背面の収納は、来客の際にすぐ隠せるよう扉付きの大型に。カウンターは子どもの宿題の場にもなります。

My home in KAGAWA 高松市 H邸

緑が映える「お家カフェ」を実現！人が集まりくつろぐ交流の場の完成。



1.石畳の玄関アプローチと格子で、古民家のイメージに。石畳沿いの植栽が四季の彩りになります。2.玄関ホールには、お家カフェのゲストが使える手洗いと、玉砂利を敷いた坪庭風の空間を設けて、おもてなしの心を表現。